

受賞作品が決まりました

第13回「海の香りのする詩」

海をテーマにした「海の香りのする詩」の受賞作品が決定しました。

市内から811点、市外（県内）からは364点の応募があり、回を重ねることに作品のレベルが上がる中、次のみなさんが入賞しました。

教育委員会生涯学習課 ☎1268

【市内小学生の部】

大賞 「ほくはヒラメ」濱崎彪太（弘道小6）、作品は3ページに掲載しました。

入賞 「静かにポツンと」濱口由依（桃取小6）、「家族の海」永野早姫（弘道小5）、「なつかしい声」奥村真優（加茂小6）

奨励賞 「海とわたしのたたかい」濱地ありさ（弘道小5）、「ワカメ作業」橋本さくら（答志小5）



【市内中学生の部】

大賞 「陰ひなたになつて」山下琴巳（答志中3）

朝日に照らされて
海鳥の鳴き声に耳をかたむけて

海が目を覚ます
静かな波の音が
陰ひなたになつて
朝の海をすきとおす

眩しい光が反射して
虹のようには
寶石のように
橙色の太陽が
陰ひなたになつて
昼の海をすきとおす

夕日が映えて
寂しくなる波の音
海に沈みゆく夕日
かすかな淡い光が
陰ひなたになつて
夕方の海をすきとおす

星屑が輝いて
流星を映す海
空模様のもとに
小さな星明かりが
陰ひなたになつて
夜の海をすきとおす

海に恵まれて
海に励まされて
私たちは生きている
永遠に繋ぐたくさんの景色が
陰ひなたになつて
私たちの海をすきとおす

入賞 「漁業の町に生まれて」濱口柚帆（鳥羽東中3）、「景物―島への贈り物―」尾上大志（鳥羽東中3）、「闘う男」田中葵（鳥羽東中3）

奨励賞 「大きな存在」濱口紗えら（答志中1）、「海の二面性（あるいは人の心の）」上村優依（加茂中3）
みなさんの作品は、受賞作品集として編集し、配布する予定です。

人権文化の花を咲かせよう

Vol.90

言葉に込められた思い

今年度、市内の小中学生から募集した人権ポスターの中に書かれていた言葉を一部紹介させていただきます。

【小学生の部】

- ・なかまはずれにしない
- ・手と手をつないでキモチ伝えよう
- ・がまんしないで だれかに相談しよう
- ・ひとりじゃないよ 負けな
- ・い
- ・やさしさと思いやりわすれないで
- ・生きていることはすばらしい
- ・ささいなことや悪口だけで
- ・きずつく人がそこにいる！

- ・一人ひとりの笑顔が大切
- ・いじめている人 されて
- ・る人と代われますか

【中学生の部】

- ・言葉の波に流されず 少しでも立ち向かえ
- ・見逃さないでいじめ 見逃さないで命
- ・だいすきだよ その笑顔も泣き顔も
- ・人の数だけ心がある
- ・あなたの勇気で明日をかえよう
- ・ちゃんと笑って泣ける そういう場所がある

審査をしている最中、ここで紹介させていたいただいた作品以外にも、わたしたちがハッとさせられる、そんな言葉がたくさんありました。こどものころに置いてきた気持ち、忘れかけていた思いを再び思い起こすことができ、応募してくださったみなさんの言葉から力をもらえた、そんなとても感慨深い素晴らしい時間を持つことができました。お正月、家族が集まったたんらんの声に耳を傾ける機会を持つていただけたらと思います。